



キヤノン株式会社

2007年12月期 決算説明会

2008年1月30日

常務取締役 経理本部長

大澤 正宏

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

目次

■2007年第4四半期／年間の実績	P3～16
-------------------	-------

■2008年の業績予想	P17～27
-------------	--------

■財務状況など	P28～30
---------	--------

■参考資料	P31～38
-------	--------

2007年の総括

<特殊要因>

- ✓ 第2四半期より減価償却費の計算方法を変更
- ✓ サブプライムローン問題により年後半から経済環境が急激に悪化



<成果>

- ✓ 年を通して事業実態は極めて良好
(8期連続の増収増益を達成)
- ✓ 利益率は歴史的な高水準を実現
- ✓ フリーキャッシュフローは史上最高の
4,000億円超
- ✓ 在庫回転日数は過去最少(44日)

業績サマリー

2007年4Q / 年間実績

(十億円)

		2007年				2006年		変化率	伸び率
		実績	対売上	前回予想	対売上	実績	対売上	対前予想	対前年
4Q	売上高	1,263.8		1,342.5		1,216.5		-5.9%	+3.9%
	売上総利益	611.1	48.4%	654.1	48.7%	593.7	48.8%	-6.6%	+2.9%
	営業利益	193.6	15.3%	209.9	15.6%	195.9	16.1%	-7.8%	-1.2%
	純利益	127.8	10.1%	139.5	10.4%	125.6	10.3%	-8.4%	+1.8%
	円/1USD	113.19		115.00		117.81			
	円/1EURO	163.86		160.00		151.89			
年間	売上高	4,481.3		4,560.0		4,156.8		-1.7%	+7.8%
	売上総利益	2,247.0	50.1%	2,290.0	50.2%	2,060.5	49.6%	-1.9%	+9.1%
	営業利益	756.7	16.9%	773.0	17.0%	707.0	17.0%	-2.1%	+7.0%
	純利益	488.3	10.9%	500.0	11.0%	455.3	11.0%	-2.3%	+7.2%
	円/1USD	117.50		117.98		116.43			
	円/1EURO	161.41		160.29		146.51			

業績サマリー

2007年4Q / 年間実績 (減価償却方法変更前との比較)

(十億円)

		2007年				2006年		償却変更後 伸び率	償却変更前 伸び率
		実績 償却変更後	対売上	実績 償却変更前	対売上	実績	対売上	対前年	対前年
4Q	売上高	1,263.8		1,263.8		1,216.5		+3.9%	+3.9%
	売上総利益	611.1	48.4%	626.3	49.6%	593.7	48.8%	+2.9%	+5.5%
	営業利益	193.6	15.3%	217.0	17.2%	195.9	16.1%	-1.2%	+10.8%
	純利益	127.8	10.1%	141.7	11.2%	125.6	10.3%	+1.8%	+12.9%
	円/1USD	113.19		113.19		117.81			
	円/1EURO	163.86		163.86		151.89			
年間	売上高	4,481.3		4,481.3		4,156.8		+7.8%	+7.8%
	売上総利益	2,247.0	50.1%	2,287.5	51.0%	2,060.5	49.6%	+9.1%	+11.0%
	営業利益	756.7	16.9%	820.5	18.3%	707.0	17.0%	+7.0%	+16.0%
	純利益	488.3	10.9%	520.7	11.6%	455.3	11.0%	+7.2%	+14.3%
	円/1USD	117.50		117.50		116.43			
	円/1EURO	161.41		161.41		146.51			

売上・営業利益変化

2007年4Q実績 対前回予想比較

(十億円)

	2007年4Q	
	売上高	営業利益
前回予想(2007年10月25日)	1,342.5	209.9
為替影響 [売上・売上原価・経費]	+1.3	+1.4
数量増減		
オフィスイメージング機器	-35.5	
コンピュータ周辺機器	-29.3	
ビジネス情報機器	+2.8	
カメラ	-25.4	
光学機器その他	-27.2	
数量増減計	-114.6	-53.4
その他	+34.6	+35.7
増減合計	-78.7	-16.3
実績	1,263.8	193.6

為替レートの変化

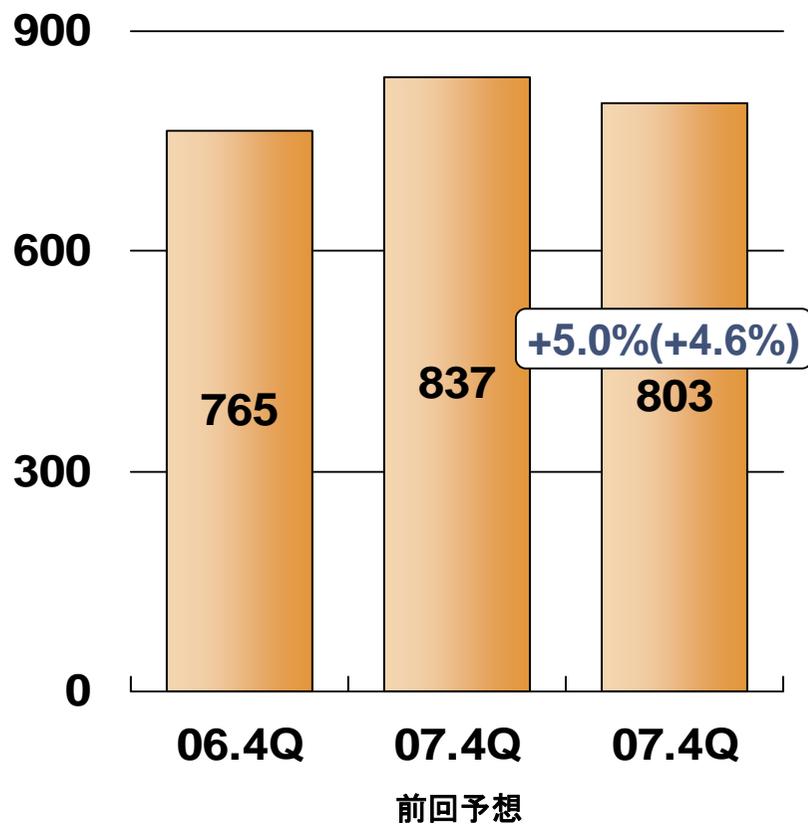
- 1USD: 115.00 → 113.19 円
- 1EURO: 160.00 → 163.86 円

事務機

2007年4Q実績

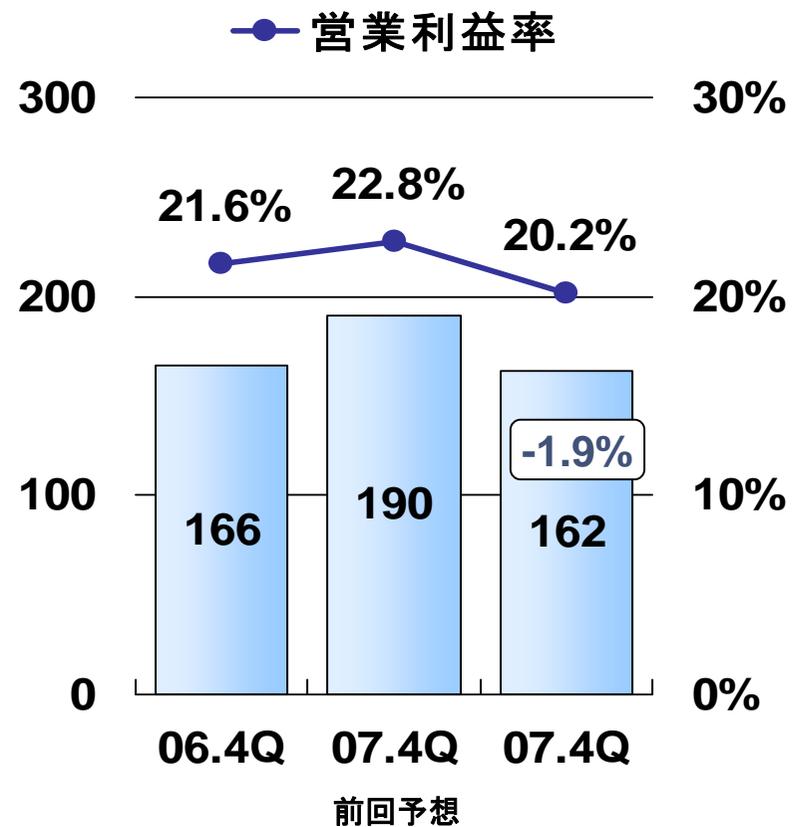
売上高

(十億円) 対前年同期伸び率()は現地通貨ベース



営業利益

(十億円)

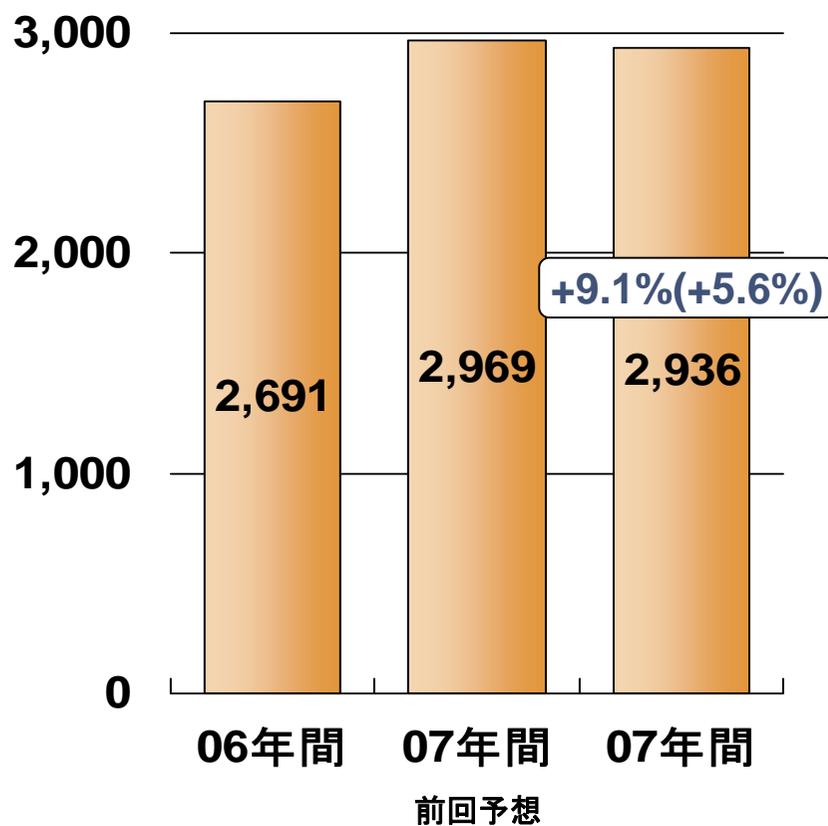


事務機

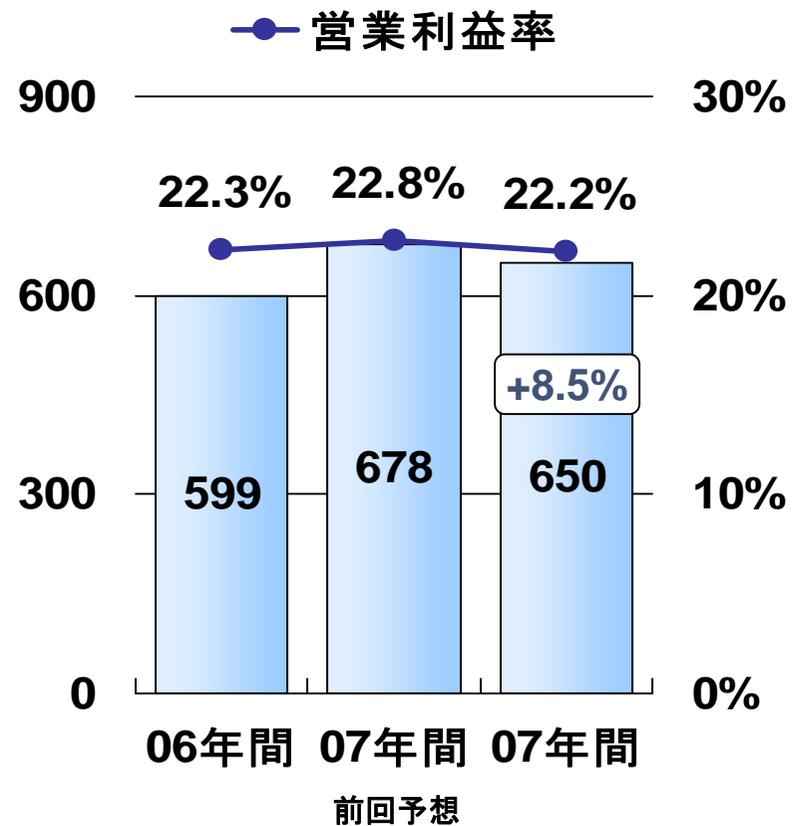
2007年年間実績

売上高

(十億円) 対前年同期伸び率()は現地通貨ベース (十億円)



営業利益

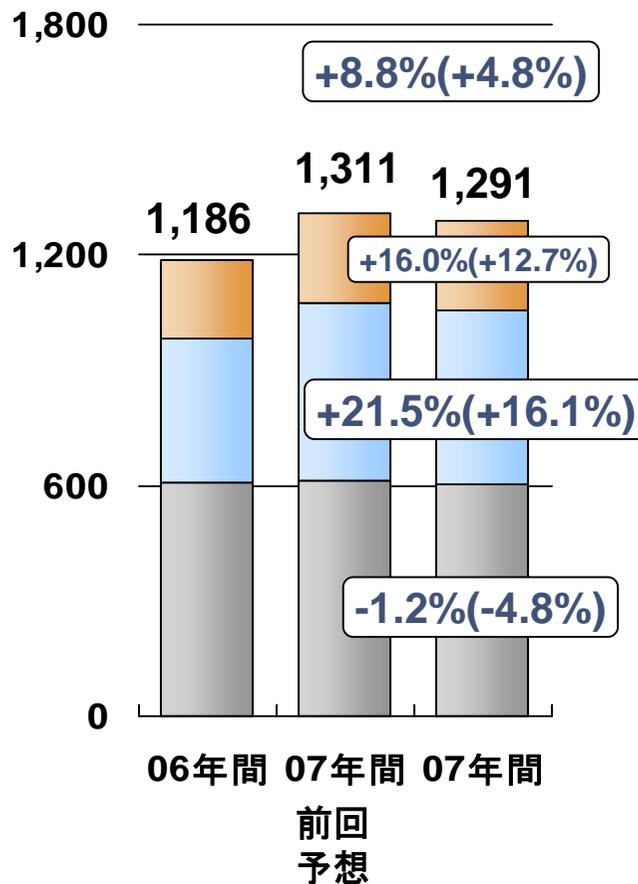
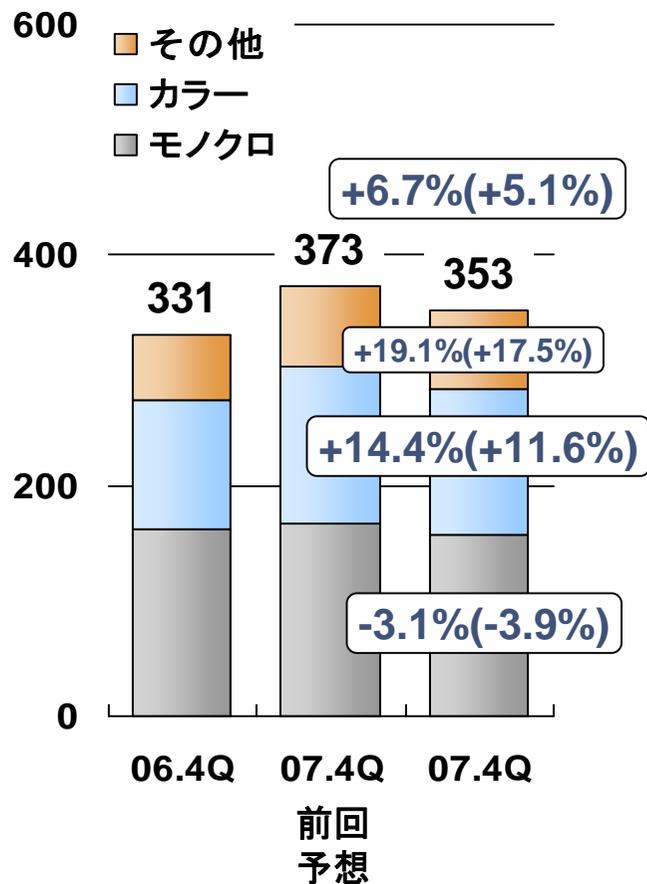


オフィスイメージング機器

2007年4Q実績／年間実績

売上高

(十億円) 対前年同期伸び率()は現地通貨ベース



対前年同期台数伸び率		
複写機	4Q	年間
カラー	+9%	+17%
モノクロ (内、オフィス向け)	-16% (+1%)	-9% (+2%)
合計	-12%	-6%

カラー比率(複写機)

	4Q	年間
金額ベース*	45%	43%
台数ベース	18%	17%

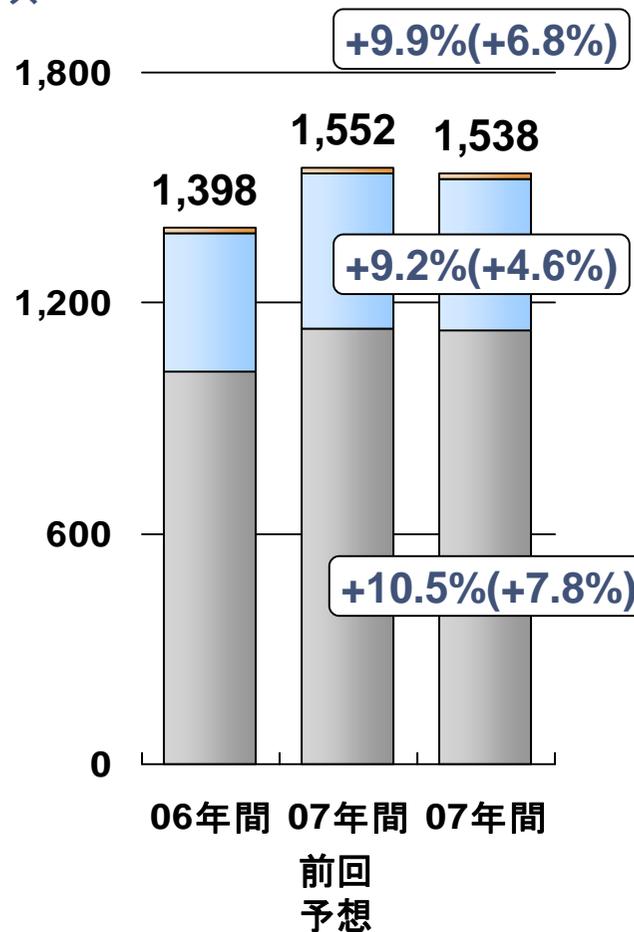
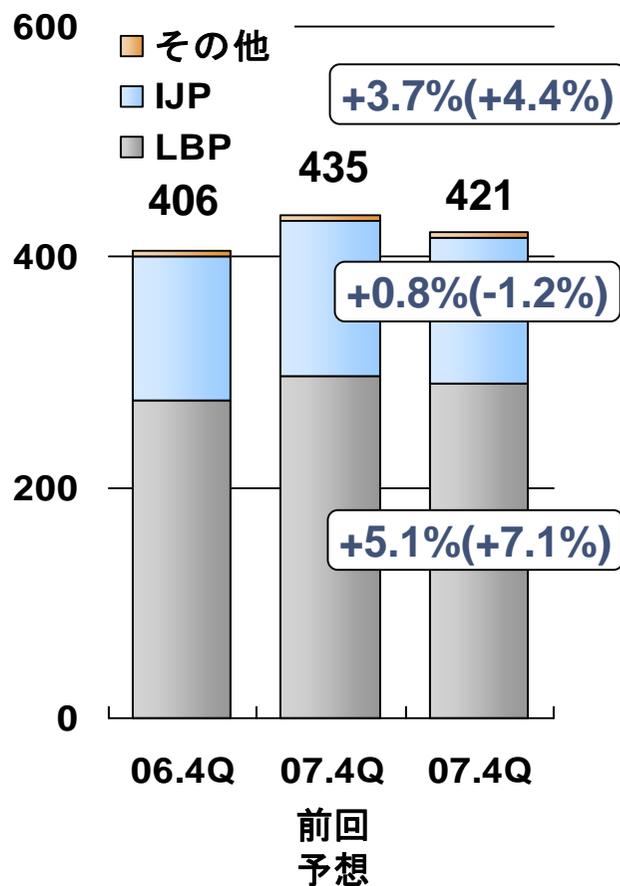
*金額ベースは消耗品含む

コンピュータ周辺機器

2007年4Q実績／年間実績

売上高

(十億円) 対前年同期伸び率()は現地通貨ベース



対前年同期台数伸び率

LBP	4Q	年間
カラー	-6%	+13%
モノクロ	+10%	+22%
合計	+8%	+20%

カラー比率(LBP)

	4Q	年間
金額ベース*	36%	36%
台数ベース	12%	14%

*金額ベースは消耗品含む

対前年同期台数伸び率

IJP	4Q	年間
単機能	-22%	-18%
複合機	+29%	+28%
合計	+1%	+1%

複合機比率(IJP)

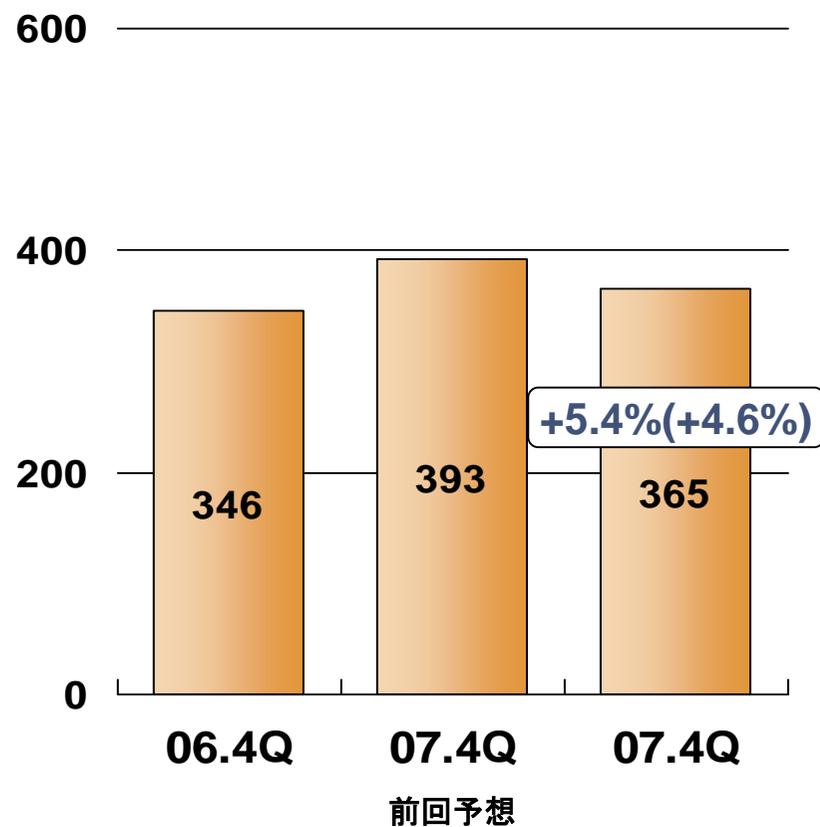
	4Q	年間
台数ベース	58%	52%

カメラ

2007年4Q実績

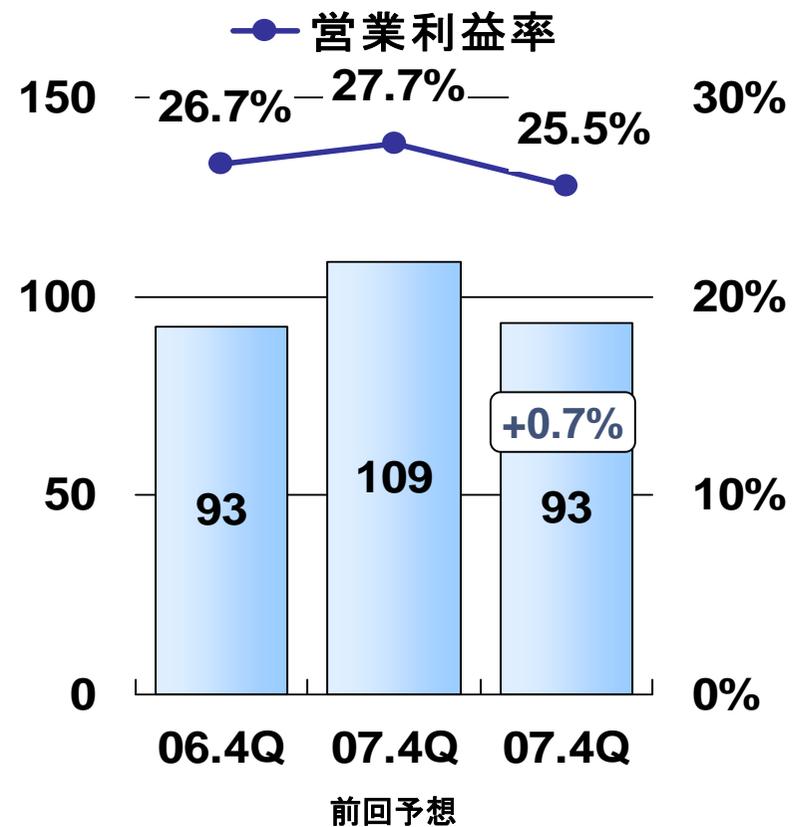
売上高

(十億円) 対前年同期伸び率()は現地通貨ベース



営業利益

(十億円)

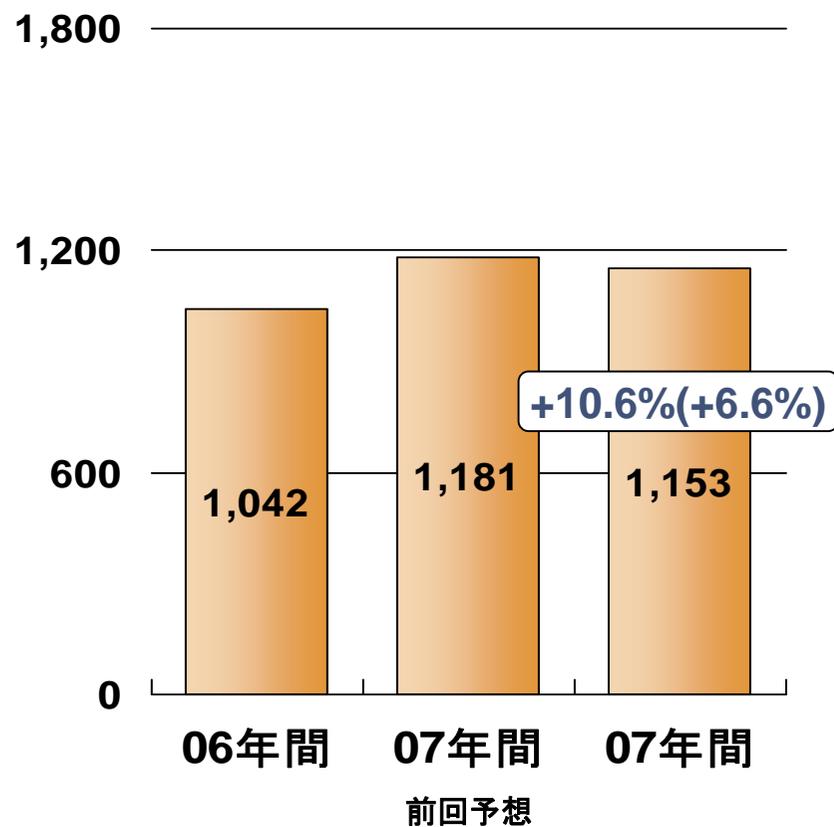


カメラ

2007年年間実績

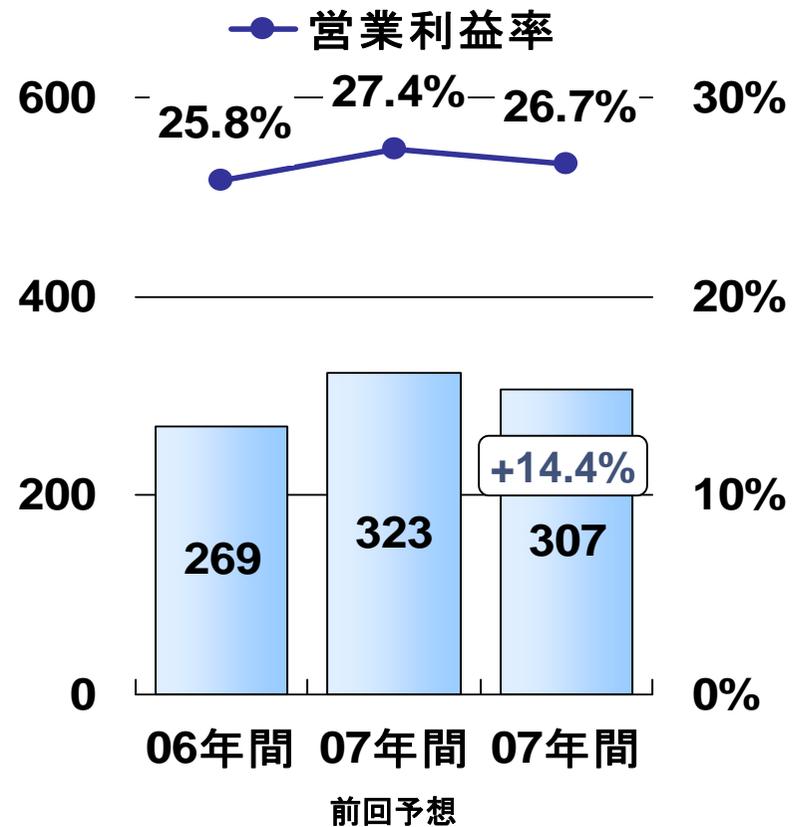
売上高

(十億円) 対前年同期伸び率()は現地通貨ベース



営業利益

(十億円)

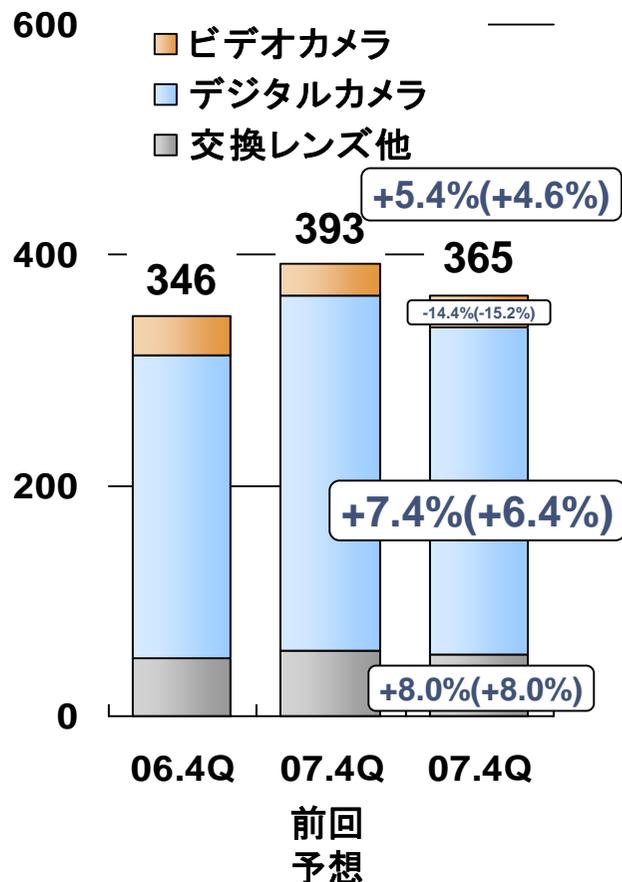


カメラ

2007年4Q実績／年間実績

売上高

(十億円) 対前年同期伸び率()は現地通貨ベース



対前年同期台数伸び率		
	4Q	年間
デジタルカメラ	+13%	+17%

デジタル一眼レフ比率*

	4Q	年間
金額ベース	39%	38%
台数ベース	13%	13%

* デジタルカメラ全体に占める構成比

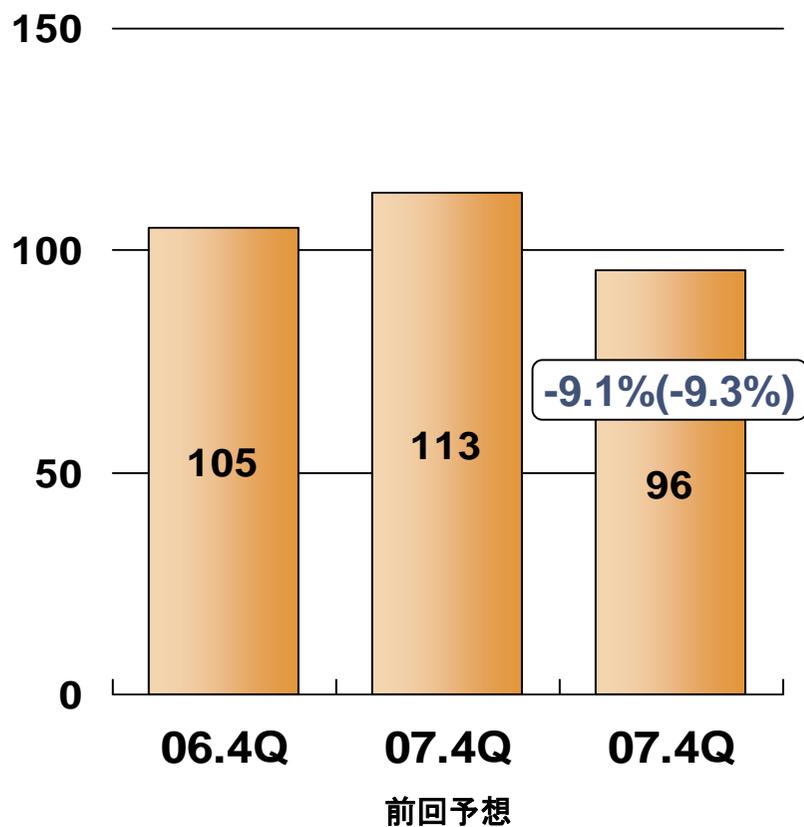
※従来「銀塩カメラ・レンズ」と表示していたセグメントの名称を今回より「交換レンズ他」に変更しております

光学機器その他

2007年4Q実績

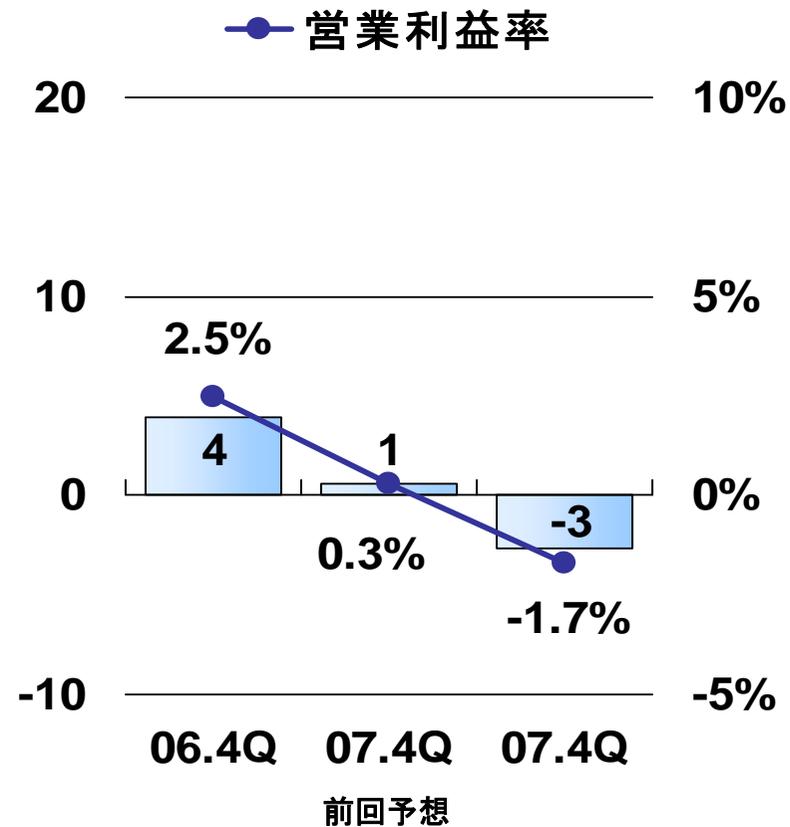
売上高

(十億円) 対前年同期伸び率()は現地通貨ベース



営業利益

(十億円)



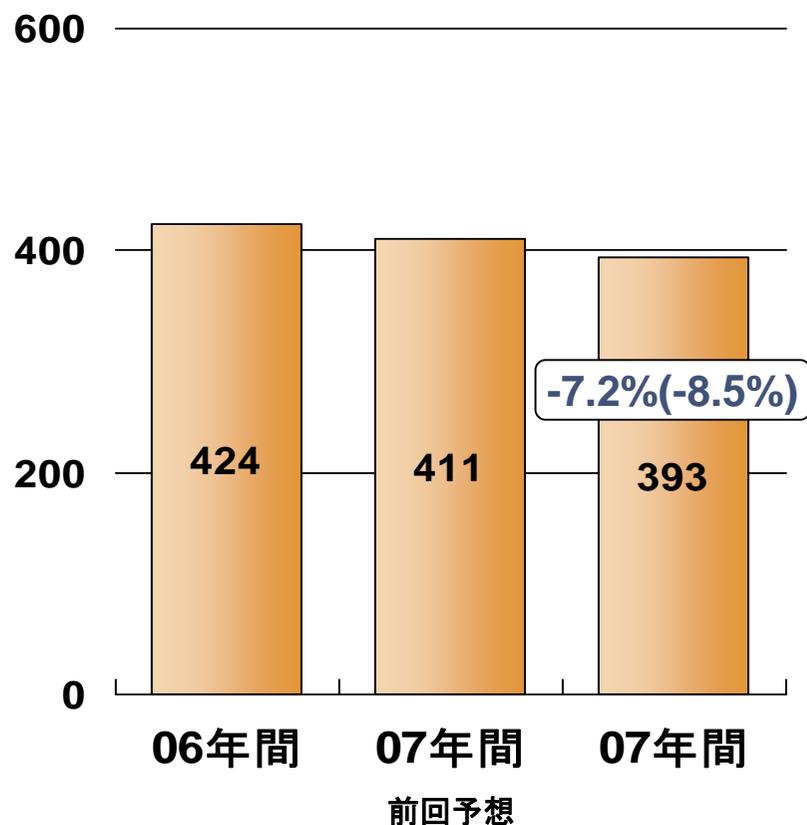
*売上高はセグメント間内部売上を含まない
*営業利益率はセグメント間内部売上を含んだ売上高で算出

光学機器その他

2007年年間実績

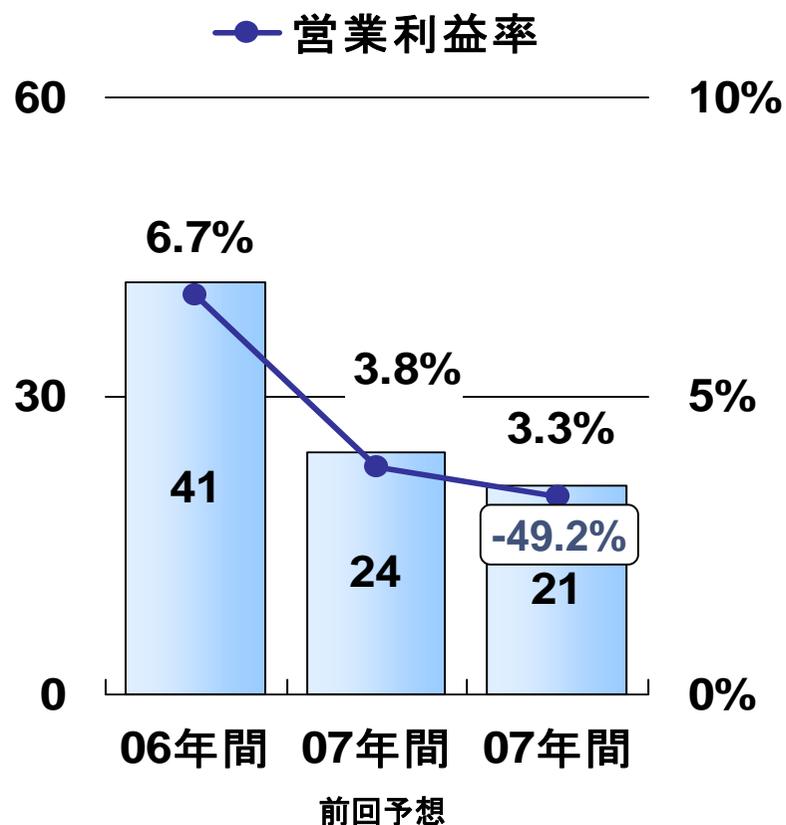
売上高

(十億円) 対前年同期伸び率()は現地通貨ベース



営業利益

(十億円)



*売上高はセグメント間内部売上を含まない

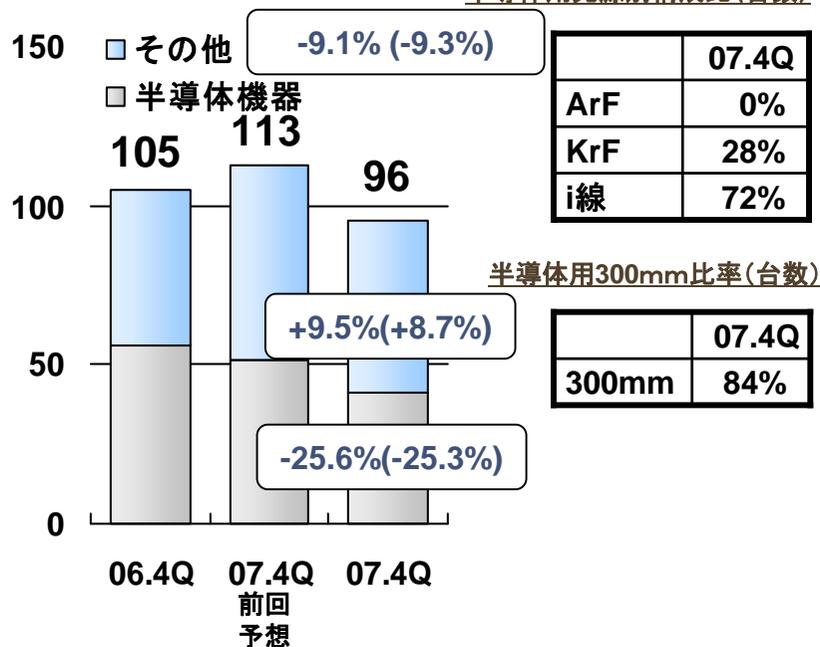
*営業利益率はセグメント間内部売上を含んだ売上高で算出

光学機器その他

2007年4Q実績／年間実績

売上高

(十億円) 対前年同期伸び率()は現地通貨ベース
半導体用光源別構成比(台数)



半導体機器の内訳(販売台数)

	06.4Q	07.4Q	07.4Q 前回予想
半導体用	65	45	43
液晶用	3	6	6
計	68	51	49

半導体用光源別構成比(台数)

	07.4Q
ArF	0%
KrF	28%
i線	72%

半導体用300mm比率(台数)

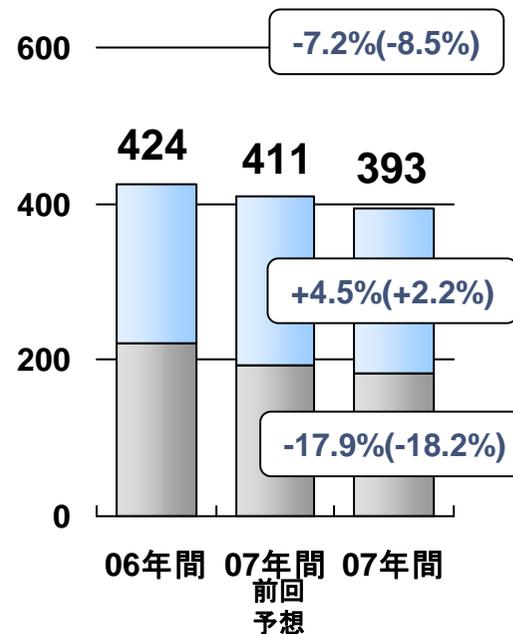
	07.4Q
300mm	84%

半導体用光源別構成比(台数)

	07年間
ArF	0%
KrF	32%
i線	68%

半導体用300mm比率(台数)

	07年間
300mm	83%



半導体機器の内訳(販売台数)

	06年間	07年間	07年間 前回予想
半導体用	192	181	179
液晶用	62	29	29
計	254	210	208

前提条件

2008年予想

平均為替レート	2008年年間	2007年年間
■ 円/USドル	107.00円	117.50円
■ 円/ユーロ	157.00円	161.41円

2008年年間の為替変動影響額
(1円の変動による影響)

	売上	営業利益
■ USドル	169億円	99億円
■ ユーロ	76億円	56億円

2008年のポイント

<前提条件>

- ✓ 為替は対ドル・ユーロとも昨年より円高と想定
- ✓ 経済環境は前半は厳しいが年末に向けて回復と想定
- ✓ 第1四半期は対前年同期で償却変更の影響あり



<業績見通し>

- ✓ 事業実態は引き続き良好で全事業で増収増益
- ✓ 高い利益率を維持しながら9期連続の増収増益を達成出来る見込み

業績サマリー

2008年年間予想

(十億円)

	2008年年間 最新予想	2007年年間 実績	伸び率 対前年
売上高	4,720.0	4,481.3	+5.3%
売上総利益	2,350.0	2,247.0	+4.6%
[売上総利益率]	49.8%	50.1%	
営業利益	800.0	756.7	+5.7%
[営業利益率]	16.9%	16.9%	
純利益	520.0	488.3	+6.5%
[純利益率]	11.0%	10.9%	
為替レート			
円／1USD	107.00	117.50	
円／1EURO	157.00	161.41	

売上・営業利益変化

2008年年間予想 対前年実績比較

(十億円)

	年間	
	売上高	営業利益
2007年実績	4,481.3	756.7
為替影響 [売上・売上原価・経費]	-216.0	-129.4
数量増減		
オフィスイメージング機器	+92.0	
コンピュータ周辺機器	+171.5	
ビジネス情報機器	+1.3	
カメラ	+255.1	
光学機器その他	+60.5	
数量増減計	+580.4	+256.0
その他	-125.7	-83.3
増減合計	+238.7	+43.3
2008年予想	4,720.0	800.0

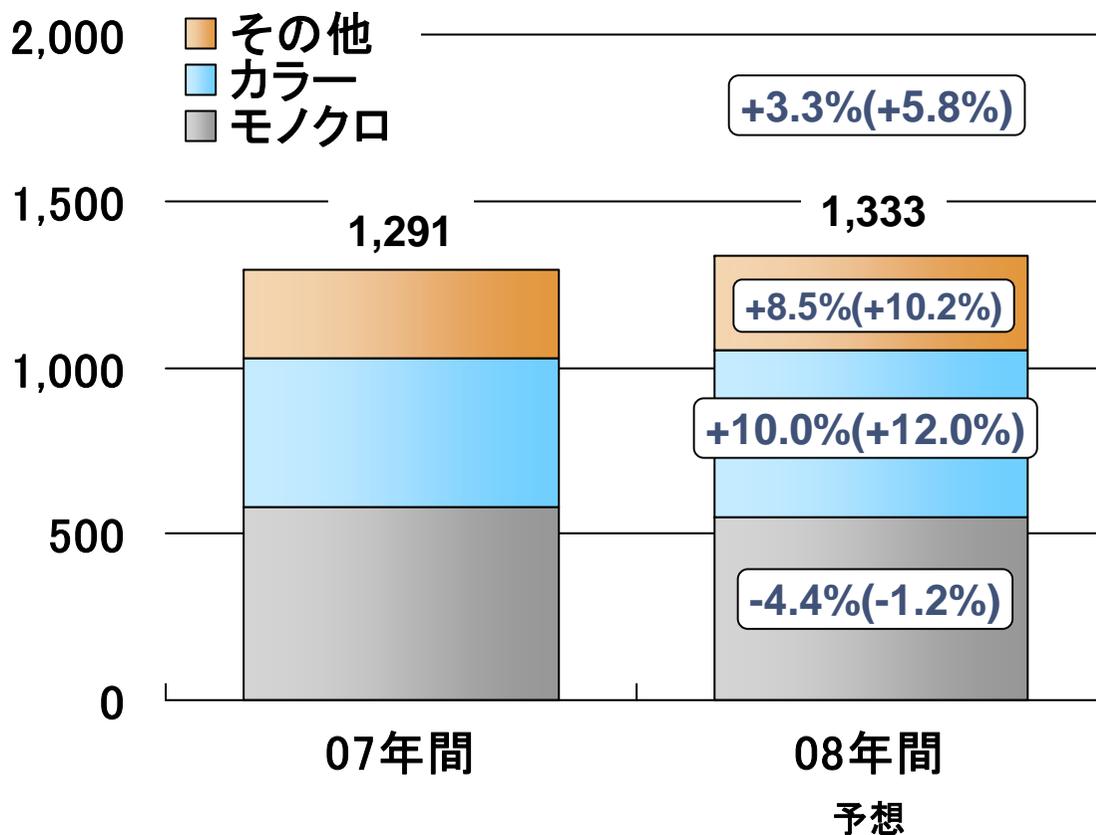
為替レートの変化

- 1USD: 117.50 → 107.00円
- 1EURO: 161.41 → 157.00円

2008年のオフィスイメージング機器 ラインアップ拡充によるカラー機の更なる拡販

売上高

(十億円) 対前年同期伸び率()は現地通貨ベース



対前年台数伸び率	
複写機 (年間)	
カラー	+20%
モノクロ	0%
合計	+5%

カラー比率(複写機)

	年間
金額ベース*	47%
台数ベース	26%

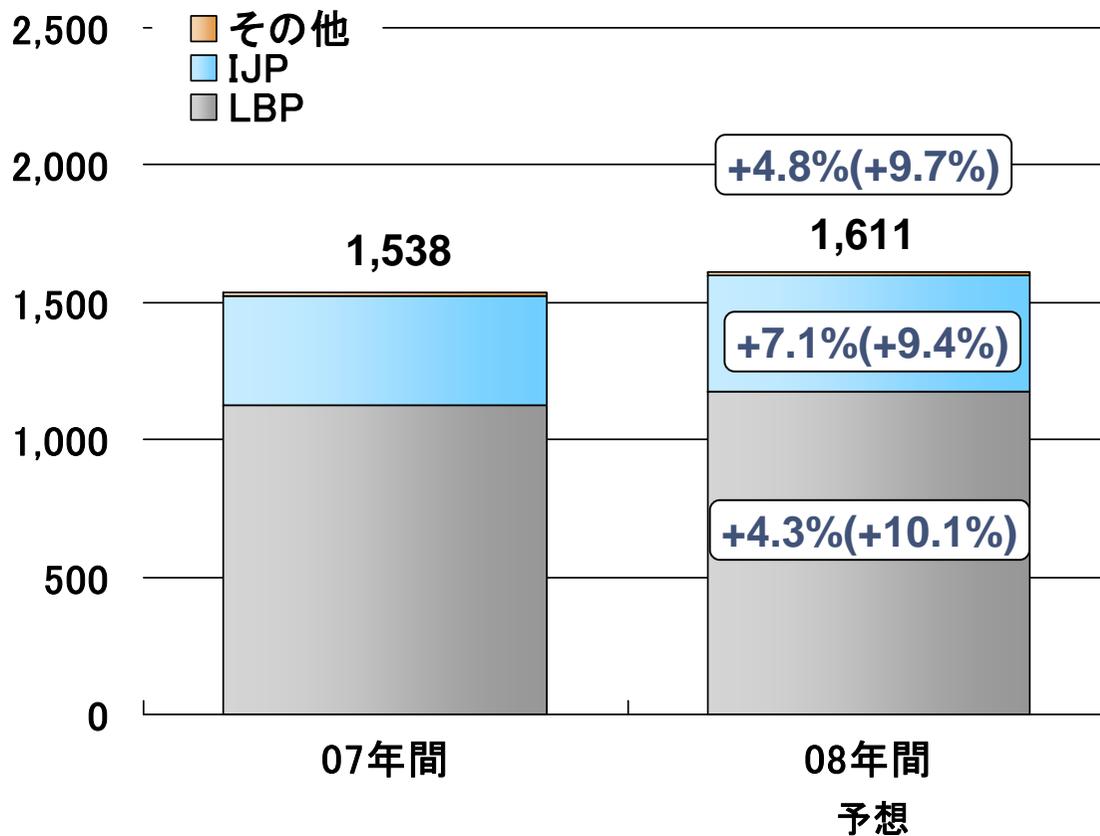
パーソナル複写機のセグメント組替後ベースにて算出
*金額ベースは消耗品含む

※従来は「モノクロ」セグメントに含まれておりましたアナログのパーソナル複写機を
今期より「その他」に組み替えております

2008年のレーザービームプリンタ 高PV戦略による収益の更なる拡大

売上高

(十億円) 対前年同期伸び率()は現地通貨ベース



※PVは「プリントボリューム」の略

対前年台数伸び率	
LBP (年間)	
カラー	+27%
モノクロ	-2%
合計	+2%

カラー比率(LBP)

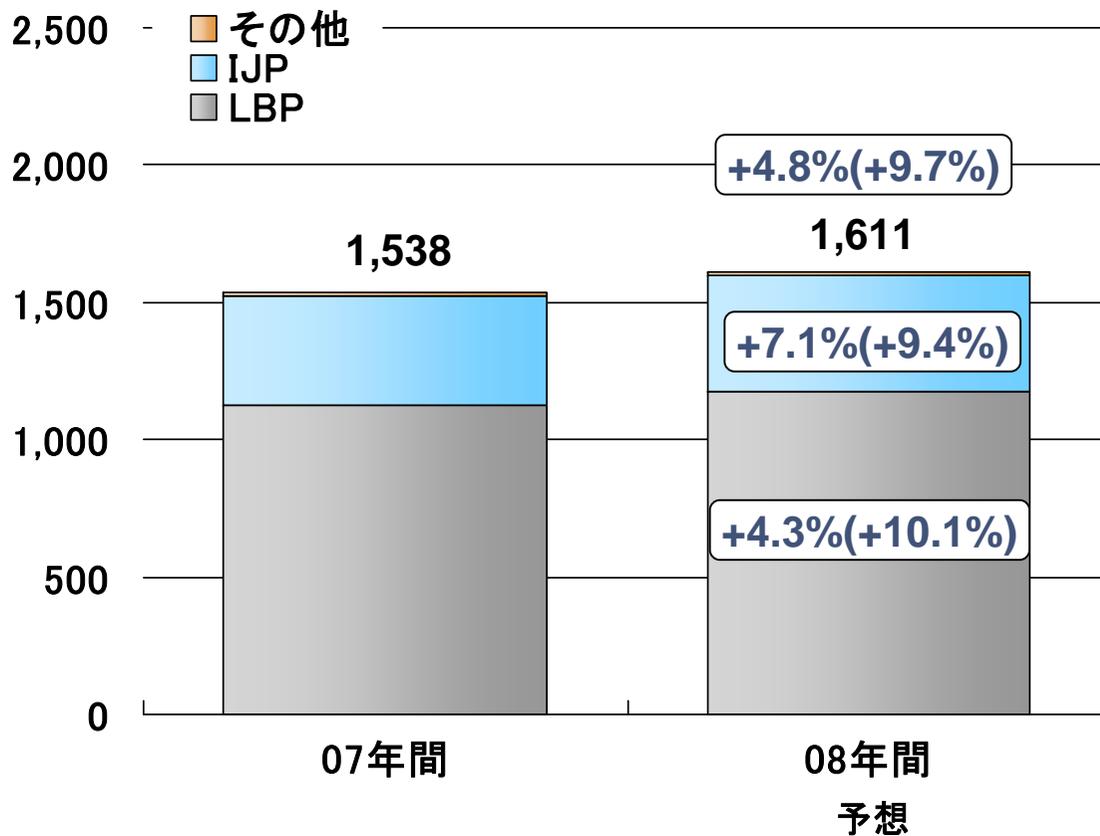
	年間
金額ベース*	40%
台数ベース	17%

*金額ベースは消耗品含む

2008年のインクジェットプリンタ 製品力を活かしたプリントボリュームの拡大

売上高

(十億円) 対前年同期伸び率()は現地通貨ベース



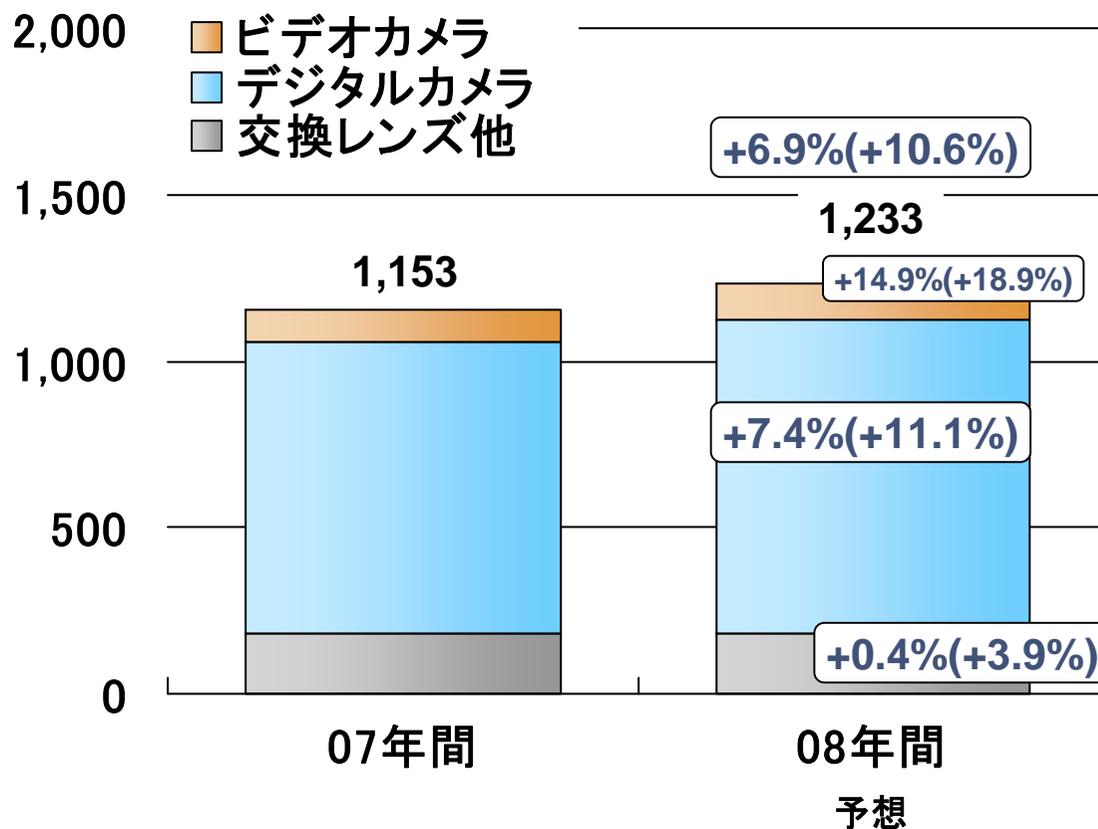
対前年台数伸び率	
IJP (年間)	
合計	+8%

2008年のカメラ

戦略的新製品投入による更なる拡販

売上高

(十億円) 対前年同期伸び率()は現地通貨ベース



対前年台数伸び率

デジタルカメラ (年間)

デジタルカメラ	+20%
---------	------

デジタル一眼レフ比率*

	年間
金額ベース	42%
台数ベース	15%

* デジタルカメラ全体に占める構成比

2008年のカメラ

戦略的新製品投入による更なる拡販

EOS Kiss X2



- ・約1,220万画素自社製 CMOSセンサー搭載
- ・ライブビュー撮影機能
- ・3月発売

IXY DIGITAL 20 IS



- ・800万画素CCD
- ・モーションキャッチテクノロジー
- ・3月発売

iVIS HF10



- ・自社製フルHD CMOS搭載のHDビデオカメラ
- ・記録メディアにフラッシュメモリー採用
- ・3月発売

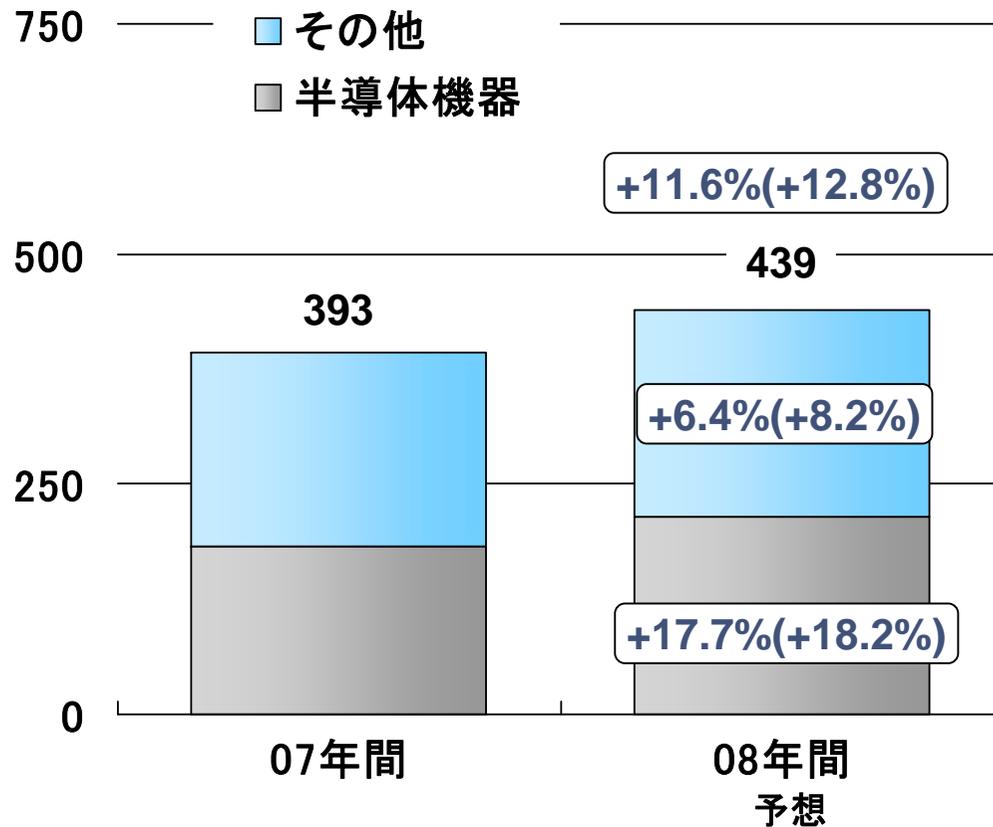
2008年の半導体機器

半導体用:2010年液浸シェア30%に向けた第一歩

液晶用:市況大幅好転の中で圧倒的No1の確保へ

売上高

(十億円) 対前年同期伸び率()は現地通貨ベース



半導体用光源別構成比(台数)

	08年間 予想
ArF液浸	2%
ArFドライ	4%
KrF	32%
i線	62%

半導体用300mm比率(台数)

	08年間 予想
300mm	82%

半導体機器の内訳(販売台数)

	07年間	08年間 予想
半導体用	179	130
液晶用	29	60
計	208	190

製品事業別営業利益

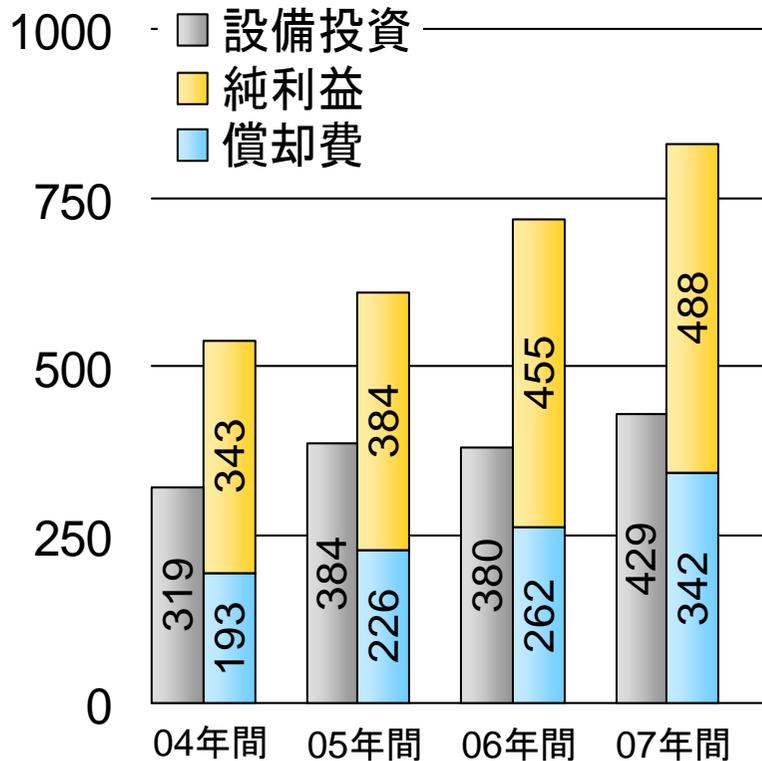
2008年年間予想 対前年実績比較

(十億円)

	2008年年間予想	2007年年間実績
事務機	676.9	650.3
対売上%	22.2%	22.2%
カメラ	335.6	307.4
対売上%	27.2%	26.7%
光学機器その他	40.5	21.1
対売上%	5.9%	3.3%
消去又は全社	-253.0	-222.1
合計	800.0	756.7
対売上%	16.9%	16.9%

設備投資

(十億円)

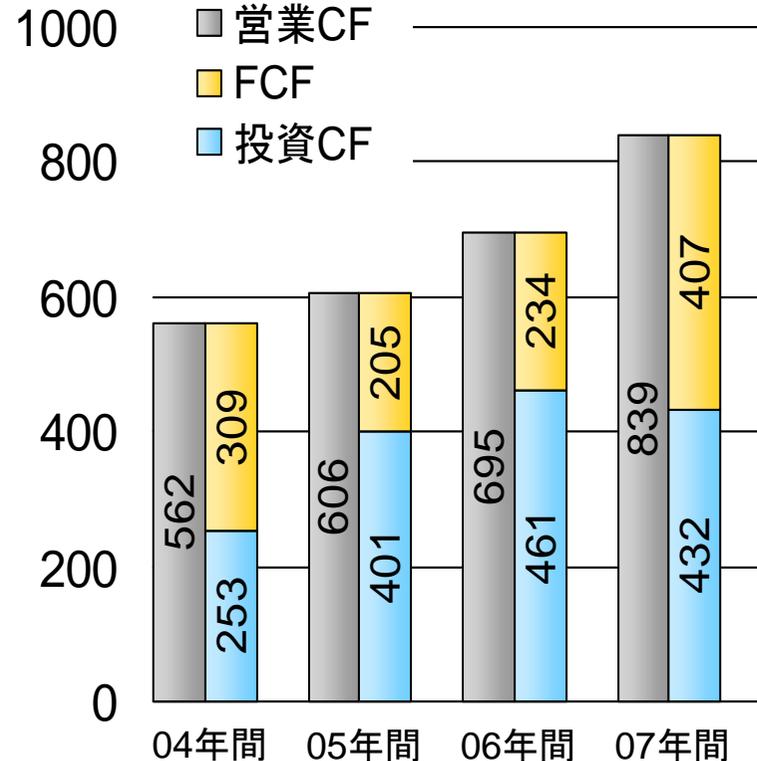


[2007年の主な設備投資]

- 大分キャノンマテリアル新工場
- 生産技術拠点(川崎市・柳町)
- インクジェットキーパーツ用生産装置
- LBPカートリッジ生産自動機
- トナー生産装置

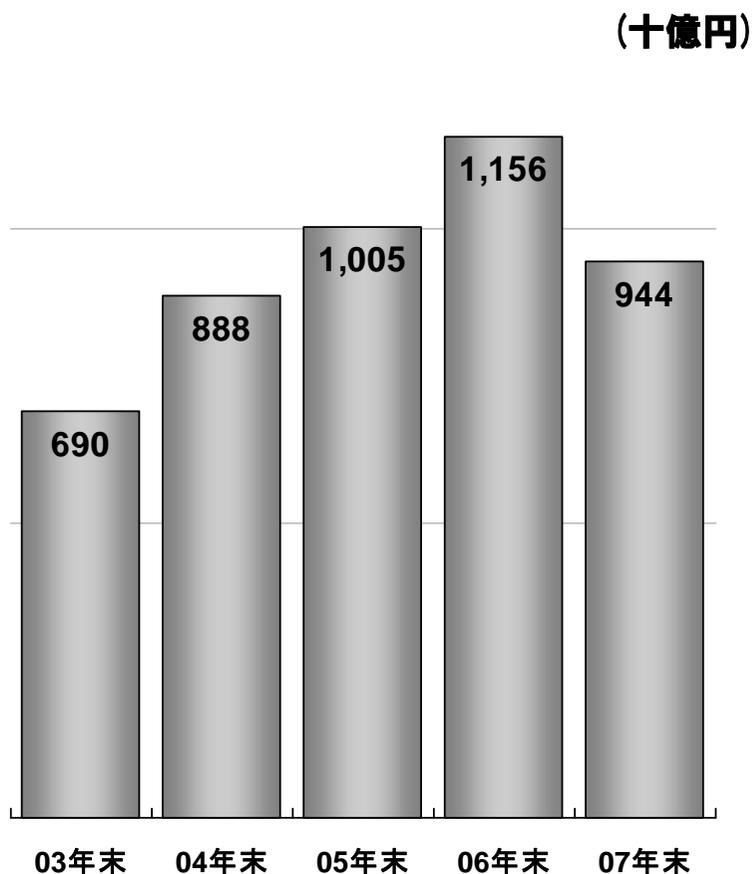
フリーキャッシュフロー

(十億円)



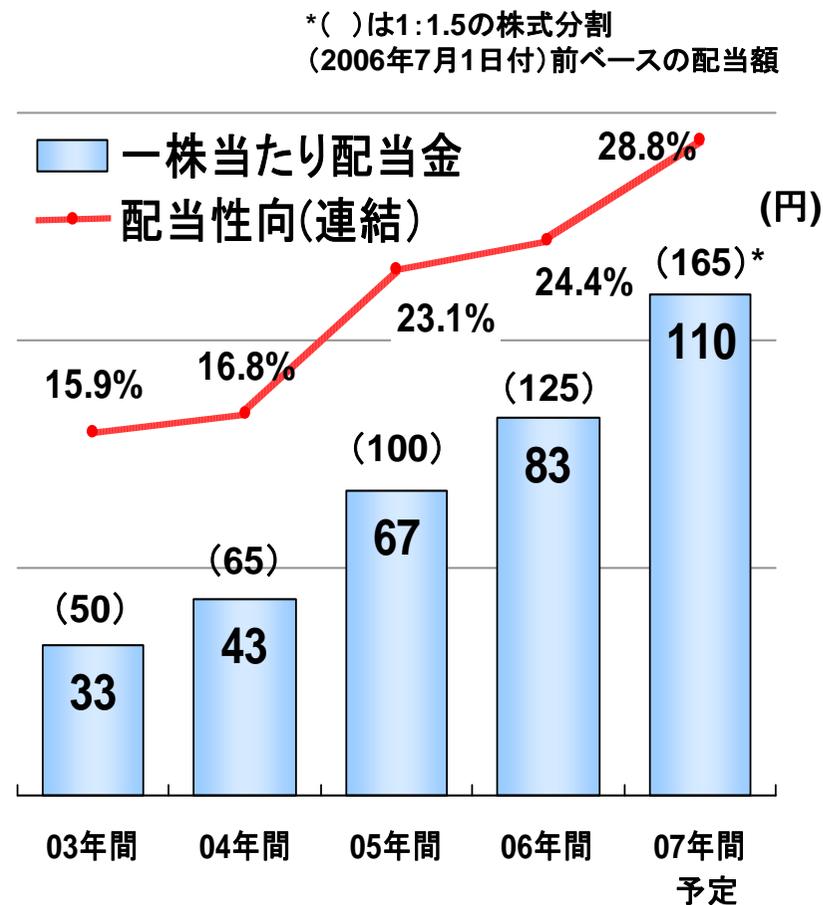
手元資金・株主還元

手元資金の推移 (期末)



※07年に約4,500億円の自己株式取得を実施しております

配当の推移



2008.1.30 キヤノン株式会社

70th
Anniversary

Canon

以下 参考資料

業績サマリー

2008年上期予想

(十億円)

	2008年上期 予想	2007年上期 実績	対前年同期 伸び率
売上高	2,230.0	2,166.7	+2.9%
売上総利益	1,130.0	1,107.6	+2.0%
[売上総利益率]	50.7%	51.1%	
営業利益	390.0	388.9	+0.3%
[営業利益率]	17.5%	17.9%	
純利益	256.0	255.2	+0.3%
[純利益率]	11.5%	11.8%	
為替レート			
円／1USD	107.00	120.07	
円／1EURO	157.00	159.77	

売上・営業利益変化

2007年4Q／年間実績 対前年同期実績比較

(十億円)

	4Q		年間	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
2006年実績	1,216.5	195.9	4,156.8	707.0
為替影響 [売上・売上原価・経費]	+2.7	+7.8	+125.5	+79.8
数量増減				
オフィスイメージング機器	+16.7		+57.4	
コンピュータ周辺機器	+24.2		+116.9	
ビジネス情報機器	+3.3		-0.6	
カメラ	+57.0		+180.6	
光学機器その他	-9.3		-28.1	
数量増減計	+91.9	+50.7	+326.2	+166.3
その他	-47.3	-60.8	-127.2	-196.4
増減合計	+47.3	-2.3	+324.5	+49.7
2007年実績	1,263.8	193.6	4,481.3	756.7

4Qの為替レートの変化

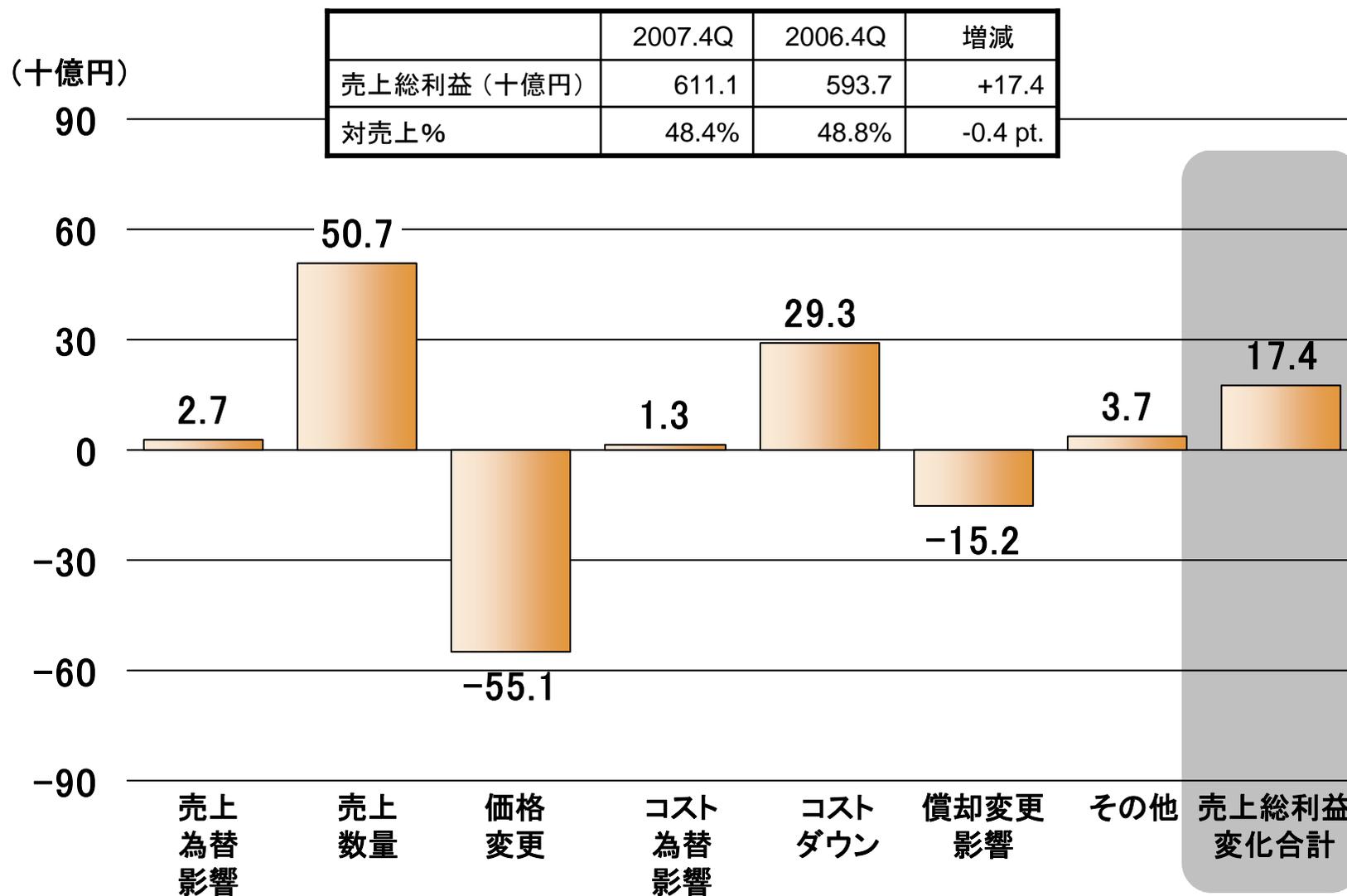
- 1USD: 117.81 → 113.19円
- 1EURO: 151.89 → 163.86円

年間の為替レートの変化

- 1USD: 116.43 → 117.50円
- 1EURO: 146.51 → 161.41円

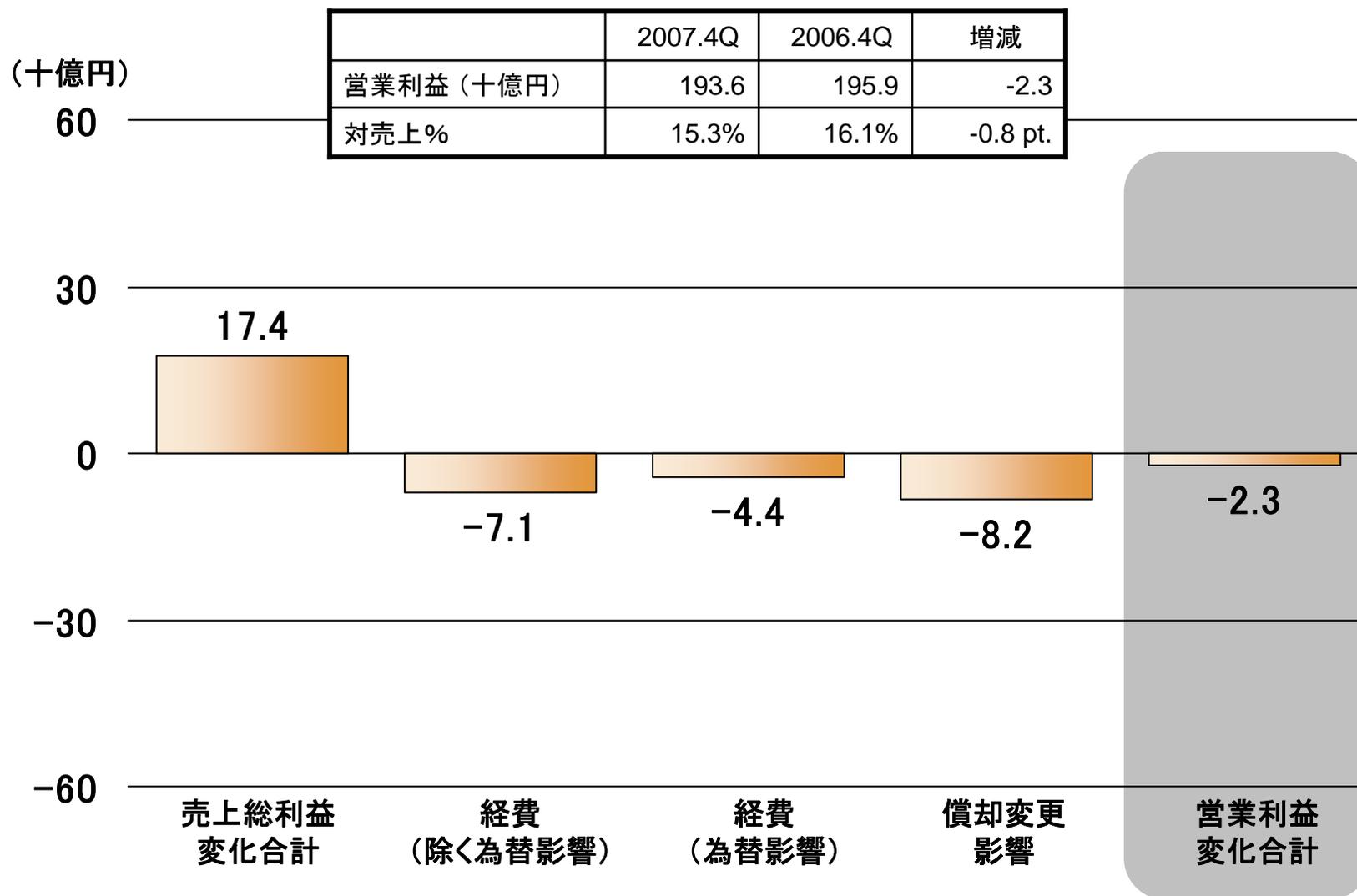
売上総利益増減分析

2007年4Q実績 対前年同期実績比較

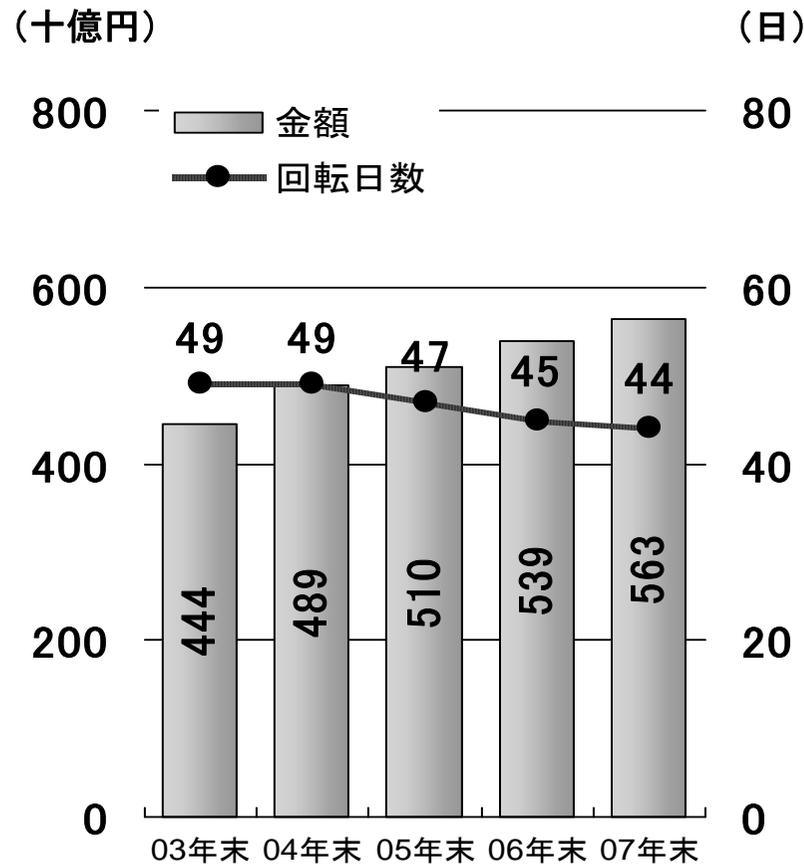


営業利益増減分析

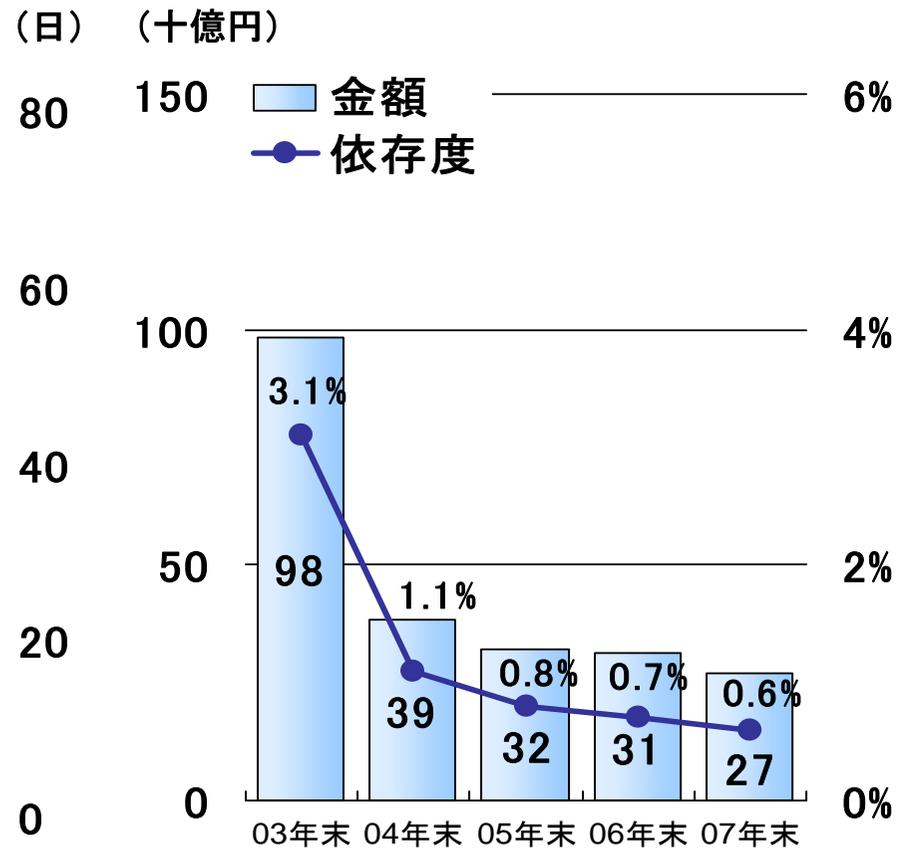
2007年4Q実績 対前年同期実績比較



棚卸資産

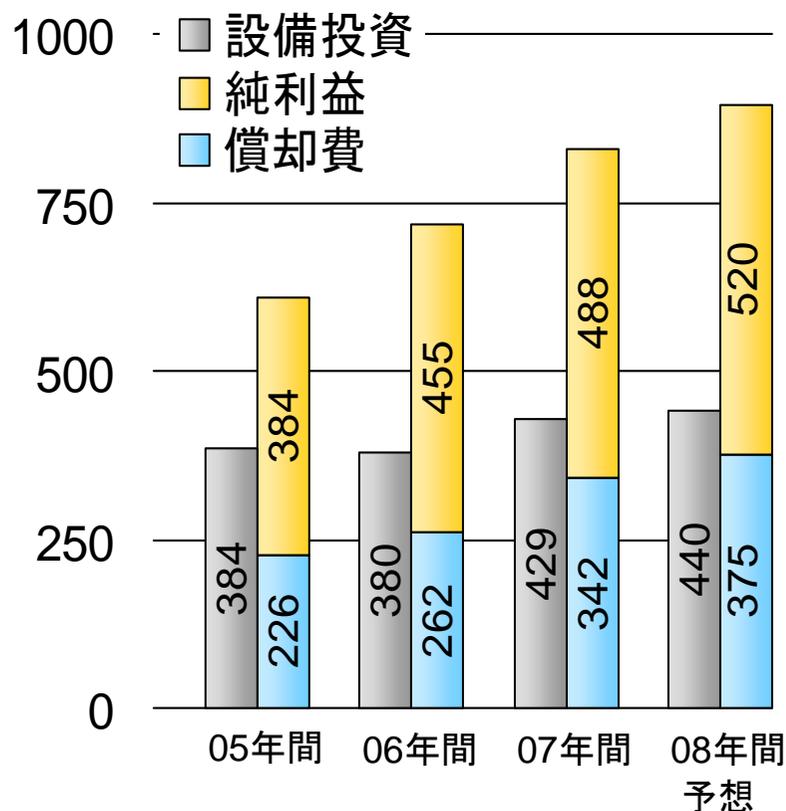


有利子負債



設備投資

(十億円)

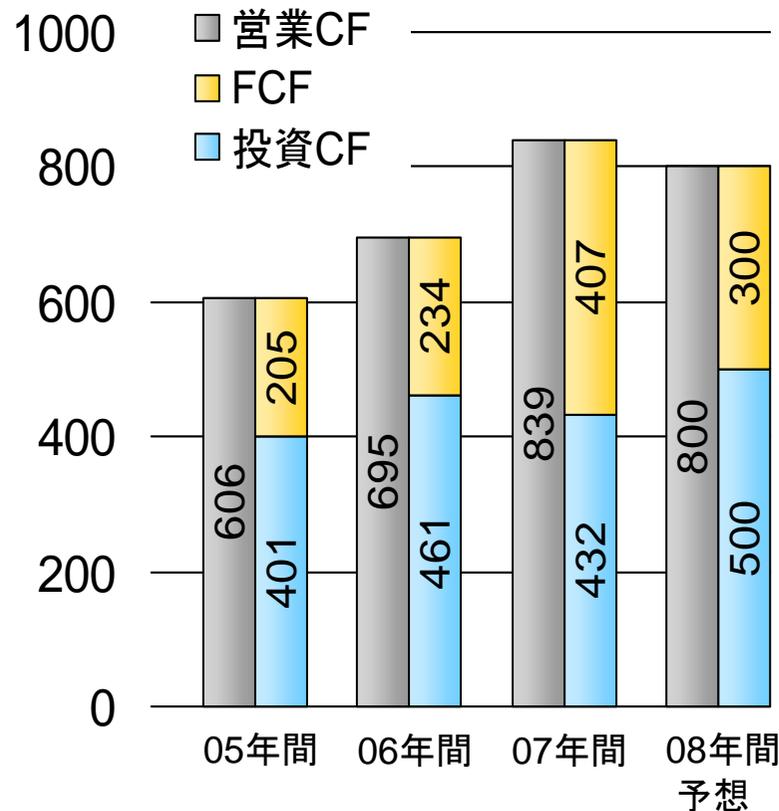


[2008年の主な設備投資]

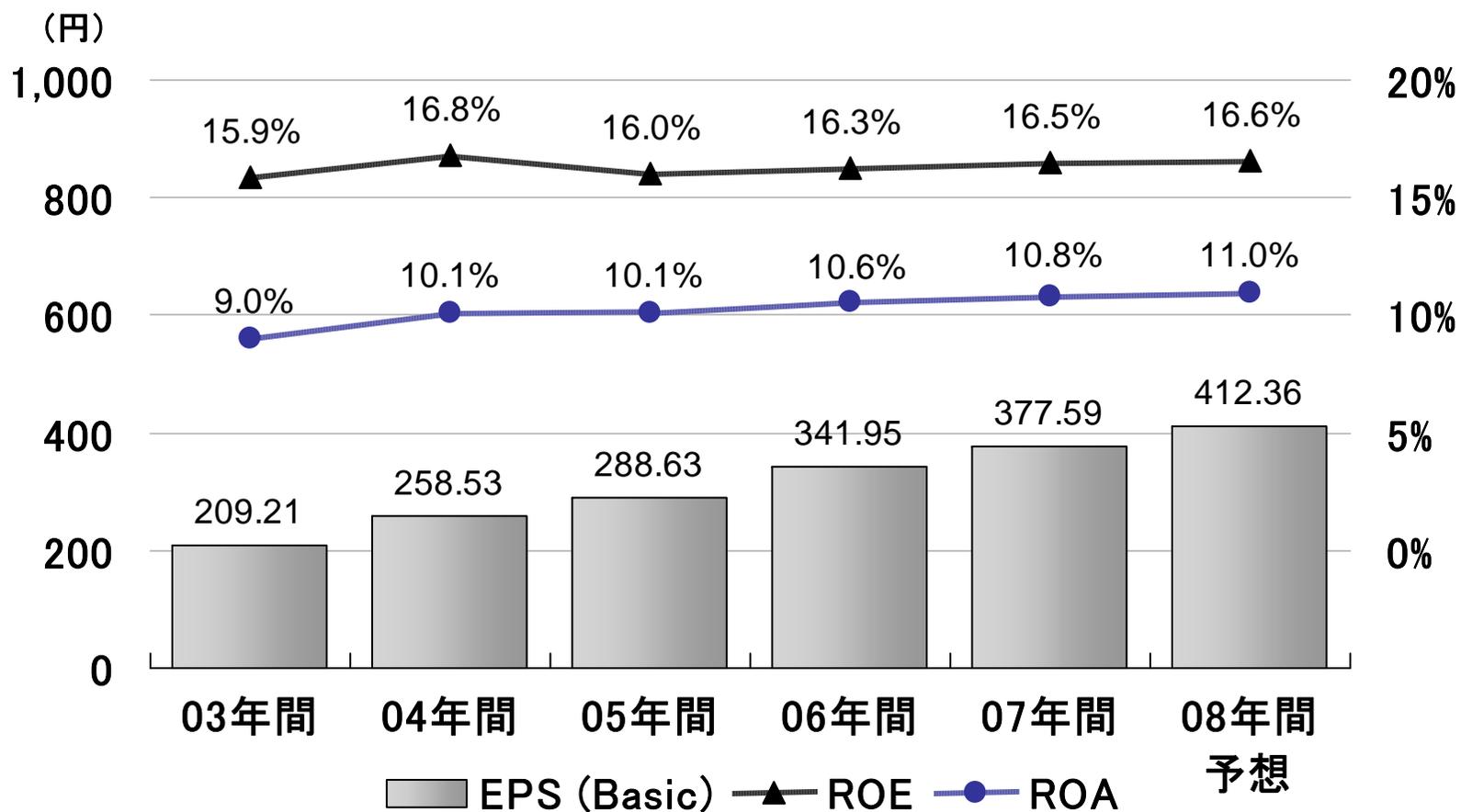
- 大分キャノンマテリアル新工場
- 生産技術拠点(川崎市・柳町)
- LBPカートリッジ生産自動機
- トナー生産装置
- キャノンプレジジョン新工場棟

フリーキャッシュフロー

(十億円)



主要経営指標



*EPS (Basic)については、1:1.5の株式分割(2006年7月1日付)後のベースですべて表示しております